

東北大学との共同研究講座の成果4題を 「日本油化学会第58回年会」で発表

～産学連携で食用油の酸化と制御技術を研究し、さらなる油脂資源の有益利用へ～

株式会社 J-オイルミルズ（東京都中央区、資本金 100 億円、代表取締役社長：八馬史尚）はこのほど 9 月 26 日、東京海洋大学品川キャンパスにて開催された「日本油化学会第 58 回年会」で、東北大学大学院農学研究科との共同研究講座の成果 4 題を発表しました。当社は 2019 年 4 月から 2022 年 3 月まで、東北大学大学院農学研究科と食用油の酸化に関する共同研究講座（J-オイルミルズ 油脂イノベーション共同研究講座）を開講しています。



■ 学会の概要

- ・ 名称： 日本油化学会第 58 回年会
- ・ 主題： シーズとニーズのマッチングⅡ
- ・ 主催： 公益社団法人日本油化学会
- ・ 会期： 2019 年 9 月 24 日（火）～ 26 日（木）
- ・ 公益社団法人日本油化学会公式 WEB サイト：
<http://www.jocs.jp/nenkai58/index.html>

一発表者の東北大学大学院農学研究科の皆さん。
左から 2 番目が助教の加藤俊治先生
（東北大学大学院農学研究科機能分子解析学分野 兼 J-オイルミルズ
油脂イノベーション共同研究講座）

■ 発表タイトル

1. 題目： カオチン- π 電子相互作用に基づく脂質ヒドロペルオキシドの異性体解析
発表者： ○加藤俊治・乙木百合香・伊藤隼哉・永塚貴弘・仲川清隆
2. 題目： トリアシルグリセロールヒドロペルオキシド異性体解析によるオリーブオイル酸化機構の評価
発表者： ○齋藤浩唯・加藤俊治・高橋隼登・清水直紀・境野眞善・佐野貴士・伊藤隼哉・今義潤・仲川清隆
3. 題目： 食用油脂の高温加熱時に生成するトリアシルグリセロールヒドロペルオキシドの構造解析
発表者： ○清水直紀・加藤俊治・境野眞善・佐野貴士・今義潤・仲川清隆
4. 題目： LC-MS/MS によるトリアシルグリセロールヒドロペルオキシドの吸収代謝の評価
発表者： ○高橋巧・加藤俊治・伊藤隼哉・境野眞善・佐野貴士・今義潤・池田郁男・仲川清隆

■ J-オイルミルズ 油脂イノベーション共同研究講座の取り組みについて

本共同研究講座では、油脂の酸化によって生成する過酸化脂質やそれらから生じる二次酸化生成物を対象として新たな分析技術確立することで、油脂の様々な酸化反応で生成される成分を把握することを第一目的としており、さらに、酸化によって発生する事象のキーポイントを理解して制御すべきポイントを明らかにし、油脂の新たな応用可能性を探索することを第二の目的として取り組んでいます。本取り組みにより、これまで見出されていなかった油脂の活用手法および新技術開発の提供を可能にすることで、さらなる油脂資源の有益利用に貢献してまいります。

発行：(株) J-オイルミルズ CSR・IR グループ（岡村、三上、林）
TEL:03-5148-7103 FAX:03-5148-7107
Email: PR@j-oil.com